

令和8年度福岡県立高等学校入学者選抜学力検査各教科出題方針

教科	出 題 方 針
国 語	1 中学校学習指導要領に準拠して、中学校国語科の全領域にわたり、できる限り広い範囲から出題するようにし、言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識及び技能と、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことに関する思考力・判断力・表現力等を多面的にみる。 2 内容については、学校の授業を大切にしておけば、その成果が十分に生かされるものとし、社会生活における具体的な言語活動を想定して、自分の考えを形成し、表現する問題を設定するよう工夫する。 3 設問については、できる限り易から難への配列とし、解答しやすいよう配慮する。
数 学	1 中学校学習指導要領に準拠して、中学校数学科の全領域にわたり、できる限り広い範囲から出題するようにし、数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能、それらを活用して問題を解決するために必要な数学的な思考力、判断力、表現力等を多面的にみる。 2 内容については、学校の授業を大切にしておけば、その成果が十分に生かされるものとし、数学的に問題発見・解決する過程を取り入れるよう工夫する。 3 設問については、できる限り易から難への配列とし、数値についても計算に余り時間が掛からないよう配慮する。
社 会	1 中学校学習指導要領に準拠して、中学校社会科の地理・歴史・公民の3分野にわたり、偏りがないようにできる限り広い範囲から出題するようにし、社会的事象等に関する理解などを図るための知識及び社会的事象等について調べまとめる技能、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察する力、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断する力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を多面的にみる。 2 内容については、学校の授業を大切にしておけば、その成果が十分に生かされるものとし、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連について、複数の資料を比較や関連付けなどして考察したり構想したりする問題を設定するよう工夫する。 3 設問については、できる限り易から難への配列とし、論述問題の精選を図るとともに、提示する資料の数や大きさ、文字数に配慮する。
理 科	1 中学校学習指導要領に準拠して、中学校理科の第1分野・第2分野にわたり、できる限り偏りがなく広い範囲から出題するようにし、自然の事物・現象についての理解などを図るための知識及び科学的に探究するために必要な観察、実験等に関する基本的な技能、科学的に探究する力を多面的にみる。 2 内容については、学校の授業を大切にしておけば、その成果が十分に生かされるものとし、授業で観察・実験が可能な題材を選び、理科の学びの過程を取り入れるよう工夫する。 3 設問については、できる限り易から難への配列とし、文章表現を簡潔でわかりやすくするよう配慮する。
英 語	1 中学校学習指導要領に準拠して、中学校外国語科英語の全領域にわたり、できる限り広い範囲から出題するようにし、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識、及び聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を多面的にみる。 2 内容については、学校の授業を大切にしておけば、その成果が十分に生かされるものとし、実際のコミュニケーションを想定するとともに、生徒にとって身近な場面を取り入れるよう工夫する。 3 設問については、できる限り易から難への配列とし、英語の文章の語数が過度にならないよう配慮する。